



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社
コード番号 4559 URL <http://www.zeria.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊部 幸頭
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役広報部長 (氏名) 森山 茂
四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・報道機関向け)

TEL 03-3661-1039
平成25年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	30,109	16.1	4,060	110.4	4,223	109.0	3,336	50.4
25年3月期第2四半期	25,931	△2.5	1,930	△28.2	2,020	△22.6	2,218	26.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,781百万円 (299.6%) 25年3月期第2四半期 1,196百万円 (△44.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	73.37	—
25年3月期第2四半期	48.79	—

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を実施しております。そのため、1株当たり四半期純利益につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	80,513	40,896	50.8	899.46
25年3月期	78,246	36,910	46.9	807.65

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 40,896百万円 25年3月期 36,726百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を実施しております。そのため、1株当たり純資産につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	13.00	—	14.00	27.00
26年3月期	—	14.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	14.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を実施しております。平成26年3月期の期末配当予想につきましては、株式分割後の数値を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当額は、29円40銭(第2四半期末: 14円00銭 期末: 15円40銭)となります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,500	13.5	6,400	38.8	6,400	36.8	4,700	18.0	103.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益の予想値につきましては、平成25年10月1日付で実施しております株式分割が平成26年3月期の開始の日に行われたと仮定して算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の通期の1株当たり当期純利益は、113円71銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	53,119,190 株	25年3月期	53,119,190 株
26年3月期2Q	7,651,022 株	25年3月期	7,645,930 株
26年3月期2Q	45,471,758 株	25年3月期2Q	45,477,813 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を実施しております。そのため、上記の株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 株式分割及び単元株式数の変更について

当社は、平成25年8月7日開催の取締役会において、株式分割及び単元株式数の変更について決議し、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合をもって分割するとともに、単元株式数を1,000株から100株に変更しております。これに伴う平成26年3月期の配当予想及び連結業績予想については、該当項目をご覧ください。なお、詳細は平成25年8月7日に発表いたしました「株式分割、単元株式数の変更および定款の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(企業結合等に関する注記)	12
5. 補足情報	13
(1) 販売実績	13
(2) 主要製商品売上高	14
(3) 新薬パイプラインの状況	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アベノミクスによる諸施策の浸透などにより企業業績は総じて改善傾向にありますが、雇用や個人消費の本格的な回復には今しばらく時間を要する状況にあります。

医療用医薬品業界におきましては、後発医薬品の使用促進などの医療費抑制策が引き続き推進されており、またOTC医薬品市場におきましては消費低迷により市場競争が激化するなど、ともに厳しい状況下で推移いたしました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は301億9百万円（前年同四半期比16.1%増）となりました。一方、利益につきましては、営業利益40億60百万円（前年同四半期比110.4%増）、経常利益42億23百万円（前年同四半期比109.0%増）、四半期純利益33億36百万円（前年同四半期比50.4%増）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の海外売上高比率は、13.6%（前連結会計年度12.4%）となりました。セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 医療用医薬品事業

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール[®]」は、海外におきましては、Tillotts Pharma AGの自販体制の強化により、引き続き売上を拡大させました。また、国内におきましても経口メサラジン製剤でトップの医薬品とすべく売上拡大を図り、市場シェアを着実に伸長させました。なお、平成25年6月より販売を開始いたしました自社オリジナル新薬である機能性ディスペプシア治療剤「アコファイド[®]錠 100mg」は、アステラス製薬株式会社との共同販促により早期の市場浸透に努めているところであります。

以上の結果、当セグメントの売上高は186億円（前年同四半期比17.8%増）となりました。

② コンシューマーヘルスケア事業

主力製品である「ヘパリーゼ[®]群」につきましては、テレビCM等の広告宣伝投資を積極的に展開した結果、製品認知度がさらに向上し、売上を大きく拡大いたしました。なかでもコンビニエンスストア向けの「ヘパリーゼ[®]W」（清涼飲料水）が好調に推移しております。なお、同製品のラインアップ強化を目的として、平成25年10月発売予定の「ヘパリーゼ[®]Wハイパー」（清涼飲料水）の出荷を同年9月より開始いたしました。また、「コンドロイチン群」につきましては、競合品が多数ある中で堅調に推移し、引き続き圧倒的な市場シェアを堅持いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は114億12百万円（前年同四半期比13.6%増）となりました。

③ その他

保険代理業・不動産賃貸収入等により、当事業の売上高は96百万円（前年同四半期比5.3%減）となりました。

なお、平成25年8月21日に、連結子会社であるZPD A/S の株式を追加取得し、完全子会社化いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は805億13百万円となり、前連結会計年度末対比22億66百万円の増加となりました。その内訳は流動資産が316億75百万円で、前連結会計年度末対比14億38百万円の増加、固定資産が488億37百万円で、前連結会計年度末対比8億27百万円の増加となっております。流動資産の増減の主なものは、現金及び預金の減少6億62百万円、受取手形及び売掛金の増加4億78百万円、商品及び製品等のたな卸資産の増加8億23百万円、前渡金の増加等流動資産のその他の増加7億97百万円であります。また、固定資産の増減の内訳は、有形固定資産の増加5億86百万円、無形固定資産の増加6億17百万円、投資その他の資産の減少3億76百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は396億16百万円となり、前連結会計年度末対比17億19百万円の減少となりました。その内訳は流動負債が235億95百万円で、前連結会計年度末対比12億32百万円の減少、固定負債が160億20百万円で、前連結会計年度末対比4億87百万円の減少となっております。流動負債の増減の主なものは、支払手形及び買掛金の減少4億55百万円、短期借入金の減少12億53百万円、未払金の増加等流動負債のその他の増加4億22百万円であります。また、固定負債の増減の主なものは、長期借入金の減少4億54百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は408億96百万円となり、前連結会計年度末対比39億86百万円の増加となりました。これは、四半期純利益の計上33億36百万円、前期末配当の実施5億78百万円、その他有価証券評価差額金の増加3億29百万円、為替換算調整勘定の増加10億92百万円等によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と比べ3.9%上昇し、50.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、期首残高対比6億62百万円減少し、65億72百万円となりました。これは、主に営業活動によるキャッシュ・フローが19億88百万円のプラスであったものの、投資活動によるキャッシュ・フローが8億77百万円、財務活動によるキャッシュ・フローが22億93百万円のマイナスであったためであります。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間は19億88百万円の資金の増加となりました（前年同四半期比15億58百万円増）。これは、税金等調整前四半期純利益の計上48億31百万円、減価償却費の計上8億99百万円、のれん償却額の計上3億46百万円、投資有価証券売却益の計上5億23百万円、売上債権の増加2億41百万円、たな卸資産の増加6億83百万円、仕入債務の減少5億80百万円、法人税等の支払13億80百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間は8億77百万円の資金の減少となりました（前年同四半期比86百万円増）。これは、有形固定資産の取得による支出22億50百万円、有形固定資産の売却による収入11億48百万円、投資有価証券の取得による支出9億26百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入26億50百万円、子会社株式の追加取得による支出9億10百万円、長期前払費用に係る支出5億円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間は22億93百万円の資金の減少となりました（前年同四半期比28億26百万円減）。これは、短期借入金の減少11億78百万円、長期借入れによる収入17億80百万円、長期借入金の返済による支出23億9百万円、配当金の支払5億76百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきまして、売上高は概ね計画通りの進捗となりました。利益面につきましては、原価率の改善や経費の効率的な運用等により、営業利益、経常利益、当期純利益ともに平成25年8月7日に公表いたしました第2四半期（累計）連結業績予想を上回りました。

第3四半期以降につきましては、研究開発費、広告宣伝費等、積極的な投資を計画しているものの、主力製品である「アサコール®」や「ヘパリーゼ®群」が引き続き順調に推移する見込みであること等から、平成25年8月7日に公表いたしました通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 60,500	百万円 6,100	百万円 6,100	百万円 4,400	円 銭 96.76
今回修正予想（B）	60,500	6,400	6,400	4,700	103.37
増減額（B－A）	—	300	300	300	—
（ご参考）前期実績 （平成25年3月期）	53,317	4,611	4,676	3,982	96.32

（1株当たり当期純利益の算定について）

平成26年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益の予想値につきましては、平成25年10月1日付で実施しております株式分割が平成26年3月期の開始の日に行われたと仮定して算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の通期の1株当たり当期純利益は、113円71銭となります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,367,129	6,704,666
受取手形及び売掛金	13,625,561	14,104,028
商品及び製品	3,030,860	3,501,680
仕掛品	781,165	927,917
原材料及び貯蔵品	2,730,033	2,936,220
その他	2,714,266	3,512,124
貸倒引当金	△12,142	△10,933
流動資産合計	30,236,875	31,675,704
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,415,707	7,068,137
土地	11,593,621	11,573,421
その他（純額）	3,211,226	3,165,722
有形固定資産合計	21,220,555	21,807,280
無形固定資産		
のれん	11,509,131	12,156,420
その他	1,112,814	1,082,819
無形固定資産合計	12,621,946	13,239,239
投資その他の資産		
投資有価証券	10,571,827	9,781,782
その他	3,646,415	4,058,424
貸倒引当金	△50,771	△49,275
投資その他の資産合計	14,167,471	13,790,930
固定資産合計	48,009,973	48,837,451
資産合計	78,246,849	80,513,155
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,308,199	2,852,555
短期借入金	15,250,508	13,996,804
未払法人税等	1,455,415	1,605,515
賞与引当金	1,287,824	1,181,793
返品調整引当金	105,777	116,846
売上割戻引当金	162,766	162,642
その他	3,257,250	3,679,401
流動負債合計	24,827,742	23,595,558
固定負債		
長期借入金	15,665,898	15,211,138
退職給付引当金	152,739	158,645
資産除去債務	73,043	73,374
その他	616,950	577,742
固定負債合計	16,508,630	16,020,900
負債合計	41,336,372	39,616,459

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,593,398	6,593,398
資本剰余金	5,414,745	5,414,745
利益剰余金	30,598,262	33,355,991
自己株式	△7,320,508	△7,329,444
株主資本合計	35,285,897	38,034,691
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	704,955	1,034,105
為替換算調整勘定	735,520	1,827,899
その他の包括利益累計額合計	1,440,475	2,862,004
少数株主持分	184,102	—
純資産合計	36,910,476	40,896,696
負債純資産合計	78,246,849	80,513,155

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	25,931,081	30,109,245
売上原価	9,099,509	8,793,507
売上総利益	16,831,572	21,315,737
返品調整引当金戻入額	112,917	105,777
返品調整引当金繰入額	111,464	116,846
差引売上総利益	16,833,024	21,304,668
販売費及び一般管理費	14,902,804	17,243,780
営業利益	1,930,219	4,060,887
営業外収益		
受取利息	3,652	5,113
受取配当金	171,785	163,061
為替差益	4	78,307
その他	93,950	58,312
営業外収益合計	269,392	304,794
営業外費用		
支払利息	145,353	120,149
シンジケートローン手数料	6,000	6,000
その他	27,554	16,209
営業外費用合計	178,907	142,358
経常利益	2,020,705	4,223,323
特別利益		
固定資産売却益	39	84,794
投資有価証券売却益	—	523,286
受取補償金	250,000	—
債務免除益	943,150	—
特別利益合計	1,193,190	608,081
特別損失		
固定資産除却損	213	16
固定資産解体費用	28,000	—
特別損失合計	28,213	16
税金等調整前四半期純利益	3,185,681	4,831,388
法人税等	961,242	1,497,568
少数株主損益調整前四半期純利益	2,224,439	3,333,819
少数株主利益又は少数株主損失(△)	5,591	△2,660
四半期純利益	2,218,847	3,336,480

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,224,439	3,333,819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△874,193	329,149
繰延ヘッジ損益	△5,726	—
為替換算調整勘定	△147,928	1,118,484
その他の包括利益合計	△1,027,848	1,447,634
四半期包括利益	1,196,591	4,781,453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,195,163	4,757,826
少数株主に係る四半期包括利益	1,427	23,626

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,185,681	4,831,388
減価償却費	1,233,672	899,182
のれん償却額	331,483	346,045
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△522,669	△122,474
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,319	5,906
受取利息及び受取配当金	△175,437	△168,174
支払利息	145,353	120,149
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△523,286
債務免除益	△943,150	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△818,551	△241,642
たな卸資産の増減額 (△は増加)	113,135	△683,175
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,183	△580,867
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△421,130	△125,289
その他	△282,027	△435,454
小計	1,855,863	3,322,306
利息及び配当金の受取額	175,467	168,195
利息の支払額	△140,867	△122,198
法人税等の支払額	△1,460,377	△1,380,022
営業活動によるキャッシュ・フロー	430,085	1,988,281
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△679,001	△2,250,526
有形固定資産の売却による収入	39	1,148,585
無形固定資産の取得による支出	△83,104	△152,336
投資有価証券の取得による支出	△306,485	△926,886
投資有価証券の売却及び償還による収入	30,500	2,650,951
子会社株式の追加取得による支出	—	△910,942
長期前払費用に係る支出	—	△500,000
その他	73,851	63,412
投資活動によるキャッシュ・フロー	△964,200	△877,742
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,210,000	△1,178,500
長期借入れによる収入	309,404	1,780,000
長期借入金の返済による支出	△1,387,749	△2,309,964
社債の償還による支出	△100,000	—
自己株式の取得による支出	△4,450	△8,935
配当金の支払額	△494,592	△576,015
財務活動によるキャッシュ・フロー	532,611	△2,293,414
現金及び現金同等物に係る換算差額	△45,533	520,412
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△47,037	△662,463
現金及び現金同等物の期首残高	5,581,288	7,235,017
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,534,250	6,572,554

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,785,606	10,043,574	25,829,180	101,900	25,931,081	—	25,931,081
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	81	81	211,509	211,591	△211,591	—
計	15,785,606	10,043,656	25,829,262	313,410	26,142,672	△211,591	25,931,081
セグメント利益	3,016,391	1,047,181	4,063,573	90,647	4,154,220	△2,224,000	1,930,219

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,224,000千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,600,702	11,412,021	30,012,724	96,520	30,109,245	—	30,109,245
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	96	96	226,516	226,612	△226,612	—
計	18,600,702	11,412,117	30,012,820	323,036	30,335,857	△226,612	30,109,245
セグメント利益	4,474,702	2,123,696	6,598,398	75,842	6,674,241	△2,613,353	4,060,887

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,613,353千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等に関する注記)

共通支配下の取引等

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称：ZPD A/S

事業の内容：医薬品及び食品用原料のコンドロイチン硫酸ナトリウムの製造・販売

(2) 企業結合日

平成25年8月21日（みなし取得日は平成25年6月30日としております。）

(3) 企業結合の法的形式

少数株主からの株式追加取得による完全子会社化

(4) 結合後企業の名称

変更ありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

当社グループを取り巻く経営環境の変化に対応するためには、グループ内の一層の連携が不可欠であり、グループ経営体制の強化・意思決定の迅速化を図るため、ZPD A/S を完全子会社といたしました。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日公表分）に基づき、共通支配下の取引等のうち、少数株主との取引として処理しております。

3. 子会社株式の追加取得に関する事項

(1) 取得原価及びその内訳

取得の対価	905,432千円
取得に直接要した支出額	5,510千円
取得原価（現金及び預金）	910,942千円

(2) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

①発生したのれんのご金額 666,032千円

②発生原因

子会社株式の追加取得分の取得原価と当該追加取得に伴う少数株主持分の減少額との差額によるものであります。

③償却の方法及び償却期間

20年間にわたる均等償却

5. 補足情報

(1) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	前年同四半期比 増減(△)率(%)
医療用医薬品事業	18,600,702	17.8
コンシューマーヘルスケア事業	11,412,021	13.6
報告セグメント計	30,012,724	16.2
その他	96,520	△5.3
合計	30,109,245	16.1

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2. 金額は消費税等抜きで表示しております。

(2) 主要製商品売上高 連結

(単位:百万円,端数切捨表示)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	増減(△)比(%)
1. 医療用医薬品事業	15,785	18,600	17.8
アサコール	6,068	7,901	30.2
プロマック	2,535	2,528	△0.3
アシノン	2,509	2,320	△7.5
その他	4,671	5,850	25.2
2. コンシューマーヘルスケア事業	10,043	11,412	13.6
コンドロイチン群	2,908	3,104	6.7
ヘパリーゼ群	1,792	2,970	65.7
ウィズワン群	652	748	14.6
その他	4,689	4,588	△2.1
3. その他の事業	101	96	△5.3
合 計	25,931	30,109	16.1

(3) 新薬パイプラインの状況

I. 国内開発状況

1) 消化器系分野

(平成25年11月8日現在)

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
フェーズⅢ	Z-103/ ポラブレジンク	自社	味覚障害 プロマック®効能追加	亜鉛補充	導入品
フェーズⅡ	Z-206/ メサラジン	共同開発 (協和発酵キリン株式会社)	クローン病 アサコール®効能追加	pH依存型放出調整製剤	自社 (Gr) 品
フェーズⅡ準備中	Z-360	自社	膵臓癌	ガストリンCCK2 受容体拮抗作用	自社品 アジア共同治験

2) その他の分野

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
フェーズⅢ準備中	Z-100	自社	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品 アジア共同治験
臨床準備中	Z-213/ Ferric carboxymaltose	自社	鉄欠乏性貧血	静注鉄剤	導入品

発売となった開発品

発売日	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
2013年3月4日	Z-521	自社	低リン血症 ホスリボン®	リン酸補充 未承認薬開発支援対象 希少疾病医薬品	自社品
2013年6月6日	Z-338/ アコチアミド	共同開発 (アステラス製薬株式会社)	機能性ディスペプシア アコファイド®	上部消化管運動改善作用	自社品 共同販促 (アステラス製薬株式会社)

II 海外開発状況

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
承認申請中 (中国)	Z-206/ メサラジン	共同開発 (Tillotts Pharma AG)	潰瘍性大腸炎 アサコール®	pH依存型放出調整製剤	自社 (Gr) 品
フェーズⅢ準備中 (欧州)	Z-338/ アコチアミド	自社	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅢ準備中 (アジア)	Z-100	自社	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品
フェーズⅡ終了 (北米)	Z-338/ アコチアミド	自社	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ準備中 (アジア)	Z-360	自社	膵臓癌	ガストリンCCK2 受容体拮抗作用	自社品

自社(Gr)品：自社グループオリジナル品